

平成30年度病害虫発生予察指導情報 対象病害虫：ナシ黒斑病

平成30年7月19日
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒斑病の新梢葉の発病状況(平成30年)

地 区	新 梢 葉 の 発 病 率 ¹⁾ (%)								
	6 月			7 月			9 月		
	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年
河原町	8.4	4.1	1.1 ³⁾	18.3	40.9	8.6 ³⁾			
佐治町	19.0	3.7	0.8	26.8	32.4	5.1			
青谷町	9.4	20.8	6.9	32.0	21.4	15.5			
八頭町	2.4	0	0.2	1.7	6.3	1.3			
湯梨浜町(別所)	2.0	6.1	1.2	3.5	6.0	1.2			
湯梨浜町(勝負谷)	0	0	0.9	5.6	0	0.5			
関金町	0	0.6	0.4	2.5	4.7	1.3			
北栄町(園試)	3.8	2.6	2.1	5.2	20.4	8.6			
琴浦町	1.0	3.0	0.7	9.1	7.7	1.9			
大山町(中山)	0	0	0.3	0.5	2.6	1.9			
大山町(名和)	2.3	0.6	0.8	4.5	5.3	1.5			
南部町	0.5	0.6	0.4	1.8	0	0.5			
平 均	4.1	3.5	1.3	9.3	12.3	4.0			

(注)

¹⁾ 1園当たり10新梢について全葉数及び病葉数を調査

²⁾ 平成20～29年の平均値

³⁾ 平成22～29年の平均値

<要約>

新梢葉における発病率は9.3% (平年4.0%) と平年に比べてやや高かった。

<対策>

今後、発病の多い園では、降雨が多い場合には慣行防除に加えて追加防除を検討する。防除薬剤には、有機銅水和剤(キノンドーフロアブルまたはドキリンフロアブル)、アリエッティC水和剤、ベルコートフロアブルなどがある。

平成30年度病害虫発生予察指導情報
対象病害虫：ナシ黒斑病

平成30年7月19日
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒斑病の果実における発病率（平成30年）

地 区	ポリ袋検定法による			被 袋 果 実 の 発 病 率 ²⁾ (%)					
	幼果の発病率 ¹⁾ (%)			6 月			7 月		
	本 年	前 年	平 年 ³⁾	本 年	前 年	平 年 ³⁾	本 年	前 年	平 年 ³⁾
河原町	2.0	1.7	0.2 ⁴⁾	18.3	0	0.2 ⁴⁾	30.0	3.3	1.3 ⁴⁾
佐治町	6.0	3.5	0.7	13.3	5.0	0.7	26.7	16.7	2.3
青谷町	4.0	4.2	7.4	36.7	10.0	7.4	11.7	8.3	10.8
八頭町	0	1.7	0.4	0	0	0.4	0	0	0.3
湯梨浜町（別所）	2.0	0	0.2	0	0	0.2	0	0	0.2
湯梨浜町（勝負谷）	2.0	2.6	0.2	0	1.7	0.2	0	0	0
関金町	1.0	2.5	0.4	1.7	0	0.4	0	3.3	1.2
北栄町（園試）	2.0	1.7	3.0	0	3.3	3.0	6.7	6.7	9.8
琴浦町	4.0	0.8	0.6	0	0	0.6	0	0	1.8
大山町（中山）	1.0	3.3	0.2	3.3	0	0.2	0	5.0	1.4
大山町（名和）	2.0	4.5	0.4	5.0	0	0.4	1.7	1.7	0.3
南部町	1.0	0.9	0.2	0	0	0.2	0	0	0.5
平均	2.3	2.3	1.2	6.5	1.7	1.2	6.4	3.8	2.5

（注）

¹⁾ 1園当り100果について調査（試料採取：4月21，22，24日，25日、採集後23℃に3日間静置後、発病率調査）

²⁾ 1園当り60果について調査（調査日：6月12，13，14日、7月12，13日）

³⁾ 平成20～29年の平均値

⁴⁾ 平成22～29年の平均値

<要約>

被袋果実の発病率は6.4%（平年：2.5%）と平年に比べて高かった。